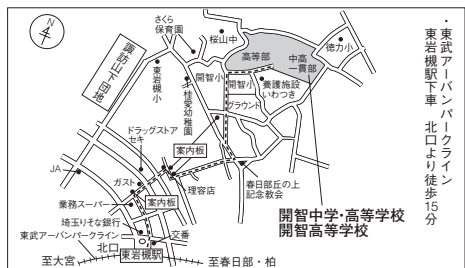


開智中学校・高等学校

〒339-0004 埼玉県さいたま市岩槻区徳力186 中☎048-795-0777 学校長 菅沼 健児 高☎048-793-1370 学校長 小島 克也



〈URL〉<https://www.kaichigakuen.ed.jp>
沿革 昭和58年(1983)、埼玉第一高等学校創立。平成9年(1997)、中高一貫教育校として開智中学校を創立。平成11年度より、埼玉第一高等学校を開智高等学校に改称しました。中学からの入学者は「中高一貫部」、高校からの入学者は「高等部」として別コースで学びます。

校風・教育方針

21世紀社会の国際社会で活躍していくためには、与えられた問題に答えられるだけではなく、問題発見能力や創造的な学力が求められますが、その力を育てるために、徹底した知識学習を基盤に、探究・発信型学習に力を入れています。

カリキュラムの特色

「中高一貫部」自分で選ぶ新しいコース制
入学前の登校日に、4つのコースから生徒が一番適していると思うコースを自分で選びます。「探究型の授業」「知識を獲得する授業」「英単語や漢字・計算力をつける繰り返しの学び」など、中1・中2の2年間は、どのコースも授業や行事、講習等は同じ内容です。コースによって学級活動や道徳の時間の取り組みが少し異なります。
中2の3学期に新たにコースを選択、中3・高1は学力別のクラス編成をします。どのクラスも授業内容は同じですが、より深い内容まで学ぶクラス、幅広く学ぶクラス、丁寧に学ぶクラスなど一人ひとりに適した授業が受けられるよう編成します。
東大入学は手段であって目的ではない!(先端ITコース) 東大、京大、東工大、一橋大、早稲田、今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください

慶應など、目標の大学が決まっている人のコース。
医学部へ行くのは、人助けのためなのか!(先端MDコース) 医師、歯科医師、薬剤師、獣医師などをを目指す人のコース。

社会貢献はグローバル社会での義務か?(先端GBコース) グローバルな仕事、未来の仕事、AIやロボット、新しい社会で挑戦する人のコース。
これから将来を見つける人の可能性は無限大だ!
(先端FDコース)「将来何をしたいか」「どんな大学へ行きたいか」が、決まっていない人のコース。

「高等部」特徴のある3コース制
「高等部」では「Tコース」「S1コース」「S2コース」の3コースに分かれて学習します。
「Tコース」は教材の中に探究のテーマを数多く配置し、じっくりと思考するとともにインタラクティブなやり取りを中心とした授業が展開されます。進路目標を東大および国立医学部に焦点化し、最高水準の教師陣が智力を鍛え上げます。

「S1コース」は旧帝大をはじめとした難関国公立大学へ現役合格するためのカリキュラムが組まれています。ハイレベルな学力を習得するために、質の高い授業が展開され、放課後の特別講座や講習会とも密接なリンクを張り、効果的かつ合理的な学習が自然とできるように工夫されています。

「S2コース」では授業をじっくりと丁寧に、生徒個々の可能性を見つけ、学びを通してそれを育てていきます。3年次には進路別に多くの選択科目を配置し、その中から必要な科目だけを徹底的に学習することができるカリキュラムとなっており、国公立大学のみならず、早稲田や慶應といった難関私立大学への現役合格を目指します。

3コースともに1・2年次は放課後特別補習が設けられており、3年次では毎日放課後特別講座が実施され、より一層の「学習効果」と「合格力」を目指しています。

環境・施設設備

豊かな自然の中の近代的な校舎には、優れた音響装置を備えたプラザホールやフィリアホール、マルチメディア室、大食堂、3つの体育館が整備されています。また、4つのグラウンドと室内温水プール、生徒会館であるプラザ棟には個人机250席の自習室と多目的ルームを備えています。

生活指導・心の教育

中高一貫部では、創造型・発信型の国際的リーダーを育成するために、探究・発信型学習として、

疑問の発見、仮説の設定、調査、検証を行う「探究発表会」「フィールドワーク」を実施しています。高等部では、「広範囲な知識に基づく知的解析力」「国際的な視野に立つ意志決定能力」「意見を的確に伝える表現力」「感受性に基づく共感能力」をさまざまな教育活動を通じて育成します。

学校行事・クラブ活動

中高一貫部には、体育祭・開智発表会・探究テーマ発表会・合唱コンクール等の行事が、高等部には、時鐘祭・体育祭・球技祭・ロードバイク等の行事があります。共通で夏休みには海外語学研修、1学期・2学期には芸術鑑賞を実施しています。
クラブ活動は、中高一貫部が32部・同好会1部、高等部が16部・同好会4部で別々に活動しています。

データファイル

2025年度入試日程

中学校 各回とも複数会場より選択可能

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
1回 110	12/1~ 各試験当日	1/10	1/10	2/10
創発(特待A) 30		1/11	1/11	
算数特待 10		1/11午後	1/11	
2回 85		1/12	1/12	
特待B 40		1/15	1/15	
日本橋併願 5	1/10~2/4	2/4	2/4	

高等学校 ※Tコース80人 S1コース120人 S2コース60人

募集人員※	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
1回単・併	12/9~1/11	1/22	1/26	2/1*
2回単・併 240	12/9~1/11	1/23	1/26	2/1*
3回単・併	12/9~1/11	1/24	1/26	2/1*

*併願は3/6。隣接県は公立発表日。埼玉県の発表日より前に発表がある場合は、埼玉県の手続き日に合わせる。

2025年度選考方法・入試科目

中学校

1回・2回・創発(特待A)・特待B: 4科
算数特待: 算数1科 日本橋併願: 2科か4科
〈配点・時間〉国=100点50分 算=120点60分
理・社=各60点30分(日本橋併願: 国=100点50分 算=120点50分 理・社=各50点25分)
〈面接〉帰国生のみあり

高等学校

国語、数学、英語
〈配点・時間〉国・数・英=各100点50分
説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください

〈面接〉なし

2024年卒卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
592人	465人	0人	24人	1人	0人	102人

2024年度入試結果

中学校 男/女 帰国生を含む

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
1回 110	1,372/1,153	1,299/1,085	828/628	1.6/1.7
特待A 30	528/403	381/270	147/45	2.6/6.0
特待B 85	771/620	563/412	360/246	1.6/1.7
算数特待 10	521/319	363/179	194/63	1.9/2.8
2回 40	1,088/886	484/404	176/135	2.8/3.0
日本橋併願 5	159/188	67/106	7/34	9.6/3.1

高等学校 単願は1・2・3回合計

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
単願	188	184	70	2.6
併願1回	220	501	477	1.5
2回		324	282	
3回		451	391	

学校説明会 学校見学は随時可(要予約)
★**中学校**(要予約) 9/28 10/19 12/7
入試問題説明会(動画配信) 11/23より配信
★**高等学校** 学校説明会・個別相談会(要予約) 9/23 10/12 10/27 11/16 11/24 12/15
見学できる行事
中高一貫部 開智発表会 9/14・9/15
高等部 体育祭 9/28(順延10/5)